

平成31年3月 市議会定例会

平成31年度当初予算を可決

骨格予算として一般会計総額807億8千万円

平塚市議会は、平成31年2月15日から3月15日まで、29日間の会期で3月定例会を開催しました。今定例会は、27年4月の選挙に当選した市議会議員にとって、4年間の任期で最後の定例会となりました。

今定例会では、市長提出議案として、31年度予算、条例の制定や一部改正、30年度補正予算、人事案件など36案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。また、議員から常任委員会委員の定数削減に関する議案が提出され、審議の結果、原案どおり可決しました。

※議案と審議の結果は8面に掲載しています。

今定例会では、平成31年度一般会計、特別会計及び公営企業会計の予算を可決しました。

31年度の予算編成に当たっては、31年4月に統一地方選挙を控えていたため、新規施策や政策的な経費を極力抑えて行われました。義務的経費である人件費や扶助費、公債費のほか、施設や道路の維持管理費などの経常的経費、継続

費や債務負担行為を設定している事業、他団体との協定による事業などを中心に編成されています。

一般会計では、見附台周辺地区の整備や総合公園の施設改修、小・中学校の空調機導入のための経費の増などがあるものの、ツインシティ整備や民間保育所施設整備のための経費の減などがあることから、前年度より2億2千万円、0.3

%の減となりました。

特別会計では、被保険者数の増減により介護保険事業特別会計及び後期高齢者医療事業特別会計が増額、国民健康保険事業特別会計は減額となりました。また、31年度は特別競争が開催されないことにより競争事業特別会計は大幅な減額となりました。全体では前年度より109億8470万円、14.1%の減となりました。

公営企業会計では、救急搬送患者及び手術件数の増などにより病院事業会計が増額となりました。また、総合浸水対策の短期対策の終了などにより下水道事業会計が減額となりました。全体では前年度より10億4900万円、3.5%の減となりました。

◆工事請負契約及び施設整備契約の締結
次の工事の契約を締結するに当たり、予定価格が1

億7千万円以上であることから、議会の議決が求められました。採決の結果、可決しました。

◆指定管理者の指定
34年3月に開館を予定している平塚文化芸術ホール及び見附台公園の指定管理者の指定に関する議案について、全員異議なく可決しました。

◆不動産の取得
相模小学校用地の土地を取得するに当たり、予定価格が2千万円以上かつ面積が5千平方メートル以上であることから、議会の議決が求められました。

◆人事案件に同意
人権擁護委員の任期満了に伴い、金子みどり氏(再任・岡崎)が推薦され、全員異議なく同意しました。



かつて議事堂として使用され、皆に親しまれた崇善公民館(上:写真提供 大貫毅さん/小鍋島)は、4月から市民の新たな活動拠点として複合施設(右)に生まれ変わりました。

新年度当初予算の概要

今定例会で提出された平成31年度予算は、4月に統一地方選挙を控えていたことから骨格的予算が編成されました。

一般会計	807億8000万円
特別会計	667億5410万円
公営企業会計	286億9700万円
予算総額	1762億3110万円

主な事業を紹介

- 子ども発達支援室改修事業
子ども発達支援室「くれよん」の改修工事
..... 1億5088万円
- 漁港施設維持管理事業
平塚新港背後地における多目的広場及びトイレの整備など..... 3億1743万円
- 見附台周辺地区整備事業
平塚文化芸術ホール及び見附台公園の整備
..... 9億円
- 総合公園管理運営事業
オリンピック・パラリンピック事前キャンプ対応のための総合体育館の改修など
..... 11億6447万円
- 消防署本署整備事業
消防署本署の建て替えに伴う移転や解体工事など..... 1億6374万円
- 中学校施設管理事業
中学校普通教室への空調機の設置など
..... 2億4120万円

主な内容

代表質問・総括質問	2~6面
清風クラブ	2・4
数田俊樹 片倉章博 須藤量久 黒部栄三	
公明ひらつか	2・5
秋澤雅久 小笠原千恵美 伊東尚美	
湘南フォーラム	3・5
出村 光 小泉春雄	
平塚自民クラブ	3・5
金子修一 柏木 徹	
日本共産党平塚市議会議員団	3・6
松本敏子 高山和義	
無所属	6
江口友子 府川 勝 端 文昭	
常任委員会の審査概要	7面
議案審議の結果	8面